

早期帰還・定住環境整備工程表(田村市)

田村市、福島県、復興庁

| | 復旧・再開状況等 | 今後の取組の方向性 | 平成25年度 | | | | 平成26年度 | | | | 平成27年度 | | | |
|------------|---|--|---------------|------------------------------------|-----|---------|--------|----------------|-----|----|--------|--------------------|-----|----|
| | | | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 |
| 電気、ガス | ①電気、ガスについては震災当時から大きな被害はなく、既に復旧済み。 | | 復旧済 | | | | | | | | | | | |
| 飲用水 | ①水道については、震災当時から大きな被害なし。 ②住民が飲用する沢水、井戸水のモニタリング調査を実施。 《平成23年12月～》 | ②引き続き、住民が飲用する沢水、井戸水のモニタリングを継続。 | 大きな被害なし | 住民が飲用する沢水、井戸水の放射線モニタリング検査を継続 | | | | | | | | | | |
| 公共交通 道路 | ①国道288号の災害復旧事業については、平成24年4月に災害査定を受け、同年9月から工事を行い同年11月に完了した。 ②市道小滝沢線の災害復旧事業については、平成24年7月に災害査定を受け、10月に工事発注し平成25年3月に完了した。 ③林道合子線の災害復旧事業については、平成24年9月に災害査定を受け、同年11月に工事発注し、平成25年5月末に完了した。 ④その他、市内の道路（国道、県道、市道、林道、農道）については、既に復旧工事が完了。 《～平成25年4月》 | ⑤都路町の生活道路 31路線 8.3キロメートルの舗装修繕を実施。 ⑥船引三春IC・小野IC間にスマートICを設置する準備を進める。 ⑦国道288号から葛尾方面へ向かう国道399号掛札峠工区の改良工事を実施する。川内方面の春日前工区については、合意形成に努め、調査検討を進める。 ⑧国道288号船引バイパスの整備を促進。 《概ね10年での完成を目指す》 | 復旧済 | | | 舗装修繕を実施 | | | | | | | | |
| | ⑦国道399号 ・掛札峠工区：H24より新規事業着手。 ・春日前工区：H25より調査検討に着手。 ⑧国道288号船引バイパス整備を実施中。 | ⑦国道288号から葛尾方面へ向かう国道399号掛札峠工区の改良工事を実施する。川内方面の春日前工区については、合意形成に努め、調査検討を進める。 ⑧国道288号船引バイパスの整備を促進。 《概ね10年での完成を目指す》 | スマートICの設置申請準備 | 申請結果に基づく各関係機関との協議の実施 | | | | 国道399号の改良工事を実施 | | | | 国道288号船引バイパスの整備を実施 | | |
| 移動手段 | ①都路町で運行している福島交通の路線バスは、既に再開済み。 《船引古道線 平成23年6月再開》 《平成24年4月 一部が川内まで延伸》 | ①路線バスに加えて、都路町内及び都路町・船引町間でのデマンド型乗合タクシーの運用開始を予定。 《平成26年度～》 | 再開済 | 都路町及び都路町・船引町間でのデマンド型乗合タクシー運用開始（予定） | | | | | | | | | | |

| | 復旧・再開状況等 | 今後の取組の方向性 | 平成25年度 | | | | 平成26年度 | | | | 平成27年度 | | | |
|-----------------------------|--|---|-----------|------------|------------------|----|--------|----|-----|----|--------|----|-----|-----------------|
| | | | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 |
| 通信 | ①避難指示解除準備区域内を含め、震災前と同様の通信環境を回復。 | ①携帯電話の電波状況の改善のため、既にアンテナ基地局が設置されていたau、ドコモに続いて、ソフトバンクが都路行政局付近の「ごさんしょ山」に新規のアンテナ基地局の設置工事を実施。 ②国の支援制度により、都路町内の地デジ視聴困難区域の対策を実施。 | 復旧済 | | 設置 | | | | | | | | | |
| ごみ処理 | ①避難指示解除準備区域内を含め、震災前と同様のごみ回収・処理を実施。《平成24年4月～》 | ①帰還に際して発生する家の片づけごみ等については、確実な回収・処理を実施。（粗大ごみについては、本人持ち込みにより処理。） | 再開済 | | | | | | | | | | | |
| 災害廃棄物処理 (対策地域内 廃棄物処理) | ①旧警戒区域内の被災状況については、これまでの現地踏査で被災家屋の状況を確認。 ②住民の帰還の妨げにならないタイミングで、着実に対策地域内廃棄物を処理する。（※地権者及び周辺住民のご理解とご協力が必須となる。） ③平成24年度は、国直轄事業内容について、市との調整を実施した。国による解体が必要な家屋について、家屋撤去申請の受付（19件）を実施した。 ④平成25年度中に国による解体が必要な家屋の解体・撤去を完了予定。 | ②住民の帰還の妨げにならないタイミングで、着実に対策地域内廃棄物を処理する。（※地権者及び周辺住民のご理解とご協力が必須となる。） ④国による解体が必要な家屋の解体・撤去を継続する。 | | | 災害廃棄物の処理を実施 | | | | | | | | | 家屋の解体・撤去を実施 |
| モニタリング、 除染 | ①避難指示解除準備区域内の国直轄除染は終了。《～平成25年6月》 ②田村市除染実施計画に基づく除染を実施中。 ③田村市内にリアルタイム線量計85台、可搬型モニタリングポスト24台、固定型モニタリングポスト1台を配備済み。 ④流通段階の食品検査、自家消費作物の検査等を実施。《平成23年7月～》 ⑤堆肥・飼料等の放射線測定を実施。《平成23年7月～》 | ①国は、国直轄除染が終了した地域における事後モニタリングを実施。 ①可能な限り早期に一時保管所から中間貯蔵施設への除染廃棄物の搬出を行うよう、調整する。 ②市による都路町の生活圏域の除染については、住宅敷地については平成25年11月末に概ね完了した。今後、学校再開に向けて通学路の除染に着手する。 ③田村市内における主要施設へのリアルタイム線量計・可搬型モニタリングポスト等の増設を行う。 ④引き続き、流通段階の食品検査、自家消費作物の検査等を継続。 ⑤引き続き、堆肥・飼料等の放射線測定事業を継続。 | 国直轄除染実施済み | 事後モニタリング実施 | 除染廃棄物の早期搬出に向けた調整 | | | | | | | | | 田村市による除染実施 |
| | | | | | リアルタイム線量計等の増設 | | | | | | | | | 食品の放射性物質検査の実施 |
| | | | | | | | | | | | | | | 堆肥・飼料等の放射線測定の実施 |

| | 復旧・再開状況等 | 今後の取組の方向性 | 平成25年度 | | | | 平成26年度 | | | | 平成27年度 | | | | |
|-------|---|---|-------------------|---------------------|-----|----|--------|----|-----|----|--------|----|-----|----|--|
| | | | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | |
| 健康管理 | ①避難指示解除準備区域内での準備宿泊を行う方を対象に、希望者への新型個人線量計配布を開始。 <<平成25年8月～>> ②全市民に対してホールボディカウンタによる内部被ばく検査を実施（常葉保健センター）。 <<平成24年6月～>> ③中学生までの子どもに対しバッチ式放射線個人積算線量計による外部被ばく測定を実施。 <<平成23年8月～実施>> ④放射能や健康への影響等に関する市民向けの講習会等を実施。 <<平成23年11月～、毎年随時開催>> ⑤健康診査・健康相談の実施。 <<平成23年5月～>> | ①引き続き、希望者への新型個人線量計の貸与を継続。 ②引き続き、ホールボディカウンタ検査を継続。 ③引き続き、外部被ばく測定を実施。 ④⑤引き続き、健康診査・健康相談・健康教育を実施。 | 新型個人線量計の貸与 | | | | | | | | | | | | |
| | | | ホールボディカウンタ検査の実施 | | | | | | | | | | | | |
| | | | 外部被ばく測定の実施 | | | | | | | | | | | | |
| | | | 健康診査・健康相談・健康教育の実施 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防犯・防災 | ①震災以降、地域内のパトロールを強化実施中 ・防犯ボランティアと共同でのパトロール活動 ・応急仮設住宅の防犯パトロール（H25年8月～） ②田村復興事業に伴う地域安全対策会議の開催（連絡会設立） <<H24年11月、H25年3月・8月開催>> | ①引き続き、管内のパトロールを実施中 ②引き続き、左記連絡会と連携し諸対策を実施 | 左記対策を推進 | | | | | | | | | | | | |
| | | | 左記対策を推進 | | | | | | | | | | | | |
| 医療・福祉 | ①新たに、船引地区において夜間診療所を建設中。 <<平成25年度中>> ②都路診療所は平成23年7月に再開。平成25年4月からは、既存2科（内科、歯科）に整形外科を加えた3科体制に拡充。 ③都路診療所において、引き続き、必要に応じて設備を修繕するとともに医療機器を整備。 ④都路診療所において、訪問診療や訪問看護による在宅医療の充実。 ⑤引き続き、都路診療所への通院送迎バスを運行。 <<平成23年7月～>> | ①新たに、船引地区において夜間診療所を建設中。 <<平成25年度中>> ②都路診療所において、他地域の民間病院からの非常勤医師の派遣により、外来診療体制を強化。 <<平成25年4月～>> ③都路診療所において、引き続き、必要に応じて設備を修繕するとともに医療機器を整備。 ④都路診療所において、訪問診療や訪問看護による在宅医療の充実。 ⑤引き続き、都路診療所への通院送迎バスを運行。 | 再開済 | 夜間診療所建設 | | 開設 | | | | | | | | | |
| | | | | 医師派遣の実施 | | | | | | | | | | | |
| | | | | 必要に応じ、設備の修繕、医療機器の整備 | | | | | | | | | | | |
| | | | | 在宅医療の充実 | | | | | | | | | | | |
| | | | | 通院送迎バス運行 | | | | | | | | | | | |
| 福祉・介護 | ①都路町の特別養護老人ホームである「まどか荘」は、平成24年3月に再開。 | ①まどか荘のデイサービス機能については、利用者の状況を見つつ、機能強化を検討。 | 再開済 | まどか荘のデイサービス機能強化の検討 | | | | | | | | | | | |

| | 復旧・再開状況等 | 今後の取組の方向性 | 平成25年度 | | | | 平成26年度 | | | | 平成27年度 | | | | |
|-------------|--|--|---------|---|------|----------|--------|--------|-----|----|--------|----|-----|---------------|--|
| | | | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | |
| 郵便、宅配 | ①都路郵便局は再開済み。 《平成23年4月～》 ②避難解除準備区域内での宅配業者の 集配業務も既に実施中。 《平成24年7月～》 | | 再開済 | | | | | | | | | | | | |
| | | | 商店等 | ①都路町内において、小売業14店（食料品、衣料品、燃料等）が営業再開。 ②都路町を対象としてセブン-イレブンが巡回販売を開始。 《平成25年9月～》 （都路町内のガソリンスタンド3店舗のうち2店舗については再開済み。） ③都路町において、日用品等を扱う店舗の設置を検討。 《平成26年春のオープンが目標》 ④都路町へのコンビニエンスストアの設置を検討。 《平成26年度中のオープンが目標》 | 一部再開 | 設置に向けた準備 | | 店舗設置予定 | | | | | | | |
| | | 設置に向けた準備 | | | | 店舗設置予定 | | | | | | | | | |
| 教育・保育 | 学校 （小・中） | ①都路町内の学校（古道小、岩井沢小、都路中）は、いずれも船引町の施設に移転して再開中。 ②古道小学校・都路中学校の校庭の土砂崩れは、平成24年7月に工事が完了した。 ③都路町内施設の修繕・除染は、既に実施済み。 ④小学校の遊具の更新を実施。 ⑤都路町内の学校（古道小、岩井沢小、都路中）の教室へのエアコン設置工事を実施。 ⑥再開時の状況に応じたスクールバスの運行を予定。 《平成26年4月～予定》 | 移転して再開中 | 都路町での学校再開 | | | | | | | | | | | |
| | | | | 遊具の更新 | | (検討中) | | | | | | | | スクールバスの運行（予定） | |
| 幼稚園・保育所・児童館 | ①都路こども園（認定こども園）、岩井沢児童館は、船引町の施設に移転して再開中。 ②都路こども園、岩井沢幼稚園の修繕・除染は、既に実施済み。 ③岩井沢児童館の除染は、既に実施済み。 ④都路こども園・岩井沢児童館の遊具の更新を実施。 ⑤都路こども園・岩井沢児童館の教室へのエアコン設置工事を実施。 | ①都路こども園、岩井沢幼稚園、岩井沢児童館を平成26年4月に都路町内で再開する。 ③岩井沢児童館の修繕を実施予定。 ④都路こども園・岩井沢児童館の遊具の更新を実施。 ⑤都路こども園・岩井沢児童館の教室へのエアコン設置工事を実施。 | 移転して再開中 | 都路町内でのこども園、幼稚園、児童館の再開 | | | | | | | | | | | |
| | | | | 遊具の更新 | | (検討中) | | | | | | | | エアコン設置 | |

| | 復旧・再開状況等 | 今後の取組の方向性 | 平成25年度 | | | | 平成26年度 | | | | 平成27年度 | | | |
|----------|--|--|---|----------------|-----|----|--------|----|-----|----|--------|----|-----|----|
| | | | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 |
| 教育・保育 | 社会教育施設、広報、文化事業支援等 | ①平成25年8月に「都路灯まつり」を実施。 (約2000人が参加(平成24年度実績約1200人)) | ①「都路灯まつり」の実施を継続。 | | | | | | | | | | | |
| | | ②古道地区(行政局内)と岩井沢地区(岩井沢体育館の半面)への屋内遊び場の整備を実施。 | 再開済 | 都路灯祭りを毎年開催 | | | | | | | | | | |
| 産業・雇用 | 企業再開・誘致 | ①警戒区域等※内の多くの事業者が再開。 (常葉商工会、船引商工会のほぼ全ての事業者が再開。都路商工会の事業者も順次再開。) ※避難指示解除準備区域、旧緊急時避難準備区域 | ①②国の支援措置や復興特区等を活用した事業再開の支援、田村市への企業誘致等を継続。 | | | | | | | | | | | |
| | | ②「ふくしま産業復興企業立地補助金」等の活用により14社が新規立地・新規設備投資を計画。 | 一部再開 | 企業再開支援・企業誘致の実施 | | | | | | | | | | |
| | ③グリーンパーク都路周辺にソーラー発電所を建設することが決定 | ③引き続き、再生可能エネルギーの導入促進や関連施設の田村市への誘致等を継続。 | | | | | | | | | | | | |
| | ④再生可能エネルギー導入、関連施設誘致等の実施 | 一部再開 | 再生可能エネルギー導入、関連施設誘致等の実施 | | | | | | | | | | | |
| 農林水産業の再開 | ①農業用水及び農道については、平成24年5月から復旧に着手し、平成25年3月に完了した。 | | ②営農再開への支援(代かき作業等)を実施予定。 | | | | | | | | | | | |
| | ②都路町内の農地のうち約3割で営農再開済み。 | | ③堆肥・飼料等の放射線測定事業を継続(再掲)。 | | | | | | | | | | | |
| | ③堆肥・飼料等の放射線測定実施 | ④増加した有害鳥獣(イノシシ等)への対応を実施。 | | | | | | | | | | | | |
| 市営住宅 | 市営住宅 | ①都路町内の3つの市営住宅(古道、岩井沢、寺下)は住民の多くが避難生活を継続。入居再開には建物・設備等の清掃・修繕が必要。 | ①都路町内の市営住宅の修繕・内部清掃を実施。 | | | | | | | | | | | |
| | | 市営住宅の修繕・内部清掃の実施 | | | | | | | | | | | | |